

あいわせ

- 寄付をするあなたの想いを形にします／わたしのまちのキラリ人(北谷地区)……2
- お知らせ・募集コーナー(スマイル体験工房参加者募集/ボラカフェ開催案内/"公証相談・税相談"予約受付中/広報紙「あいわせ」おとどけ隊の募集)……3



ひとりで悩みを
抱えていませんか

生活に困りごとを抱えている
周りに気になる人がいる
どう声を掛けてよいか迷っている等、
あなたの悩みを一緒に考えていきます。



あなたの悩みを
必要な支援につなぎます！

関係機関とのネットワークを
活かしながら、その人や世帯
の暮らしに寄り添います。

例えば…

8050問題 80代の親が50代のひきこもり状態の子の生活を支えること

ダブルケア 介護と育児の両方を行うこと

ヤングケアラー 子が家事や家族の介護などを行うこと 等

【問合せ先】

あんしん相談支援センター

☎24-6265



社会福祉法人 倉吉市社会福祉協議会

〒682-0872 倉吉市福吉町1400番地 電話:(0858)22-5248 FAX:(0858)22-5249

ホームページアドレス <https://www.kurayoshishakyo.com>

メールアドレス info@kurayoshishakyo.com

フェイスブックアドレス <https://www.facebook.com/kurayoshishakyo/> 印刷:鳥取県農協印刷

倉吉市社協

検索



お知らせ・イベント情報は
HPでも紹介しています

届けよう未来の倉吉へ！

寄付する あなたの想いを形にします！



「このまちの一員として
できることを学ぶ機会を」



「子どもたちに夢を」



「いつまでも住み
慣れた場所で暮
らしたい」



「誰かとつながっていたい」



「普段も災害時も
気かけ合う
地域に」



「この子が大きくなっても倉吉を
好きでいてほしい」



「困っている人の
支えになりたい」

倉吉市社会福祉協議会は 皆様の寄付で倉吉の「つながり」づくりに取り組みます
社会福祉協議会の強みである「つながり」や「連携力」を活かし、「人と人とのつながりがなくな
らないように」、「困りごとのある人が孤立しないように」などの寄付に託された想いを形にするた
め、市社協、地域、専門機関「みんな」の力で地域の課題解決に取り組み、大切な倉吉のまちを次の世
代へつないでいく活動を行っています。

あなたの想いも寄付に託し、未来への贈り物としませんか？

わたしのまちのキラリ人 Vol.7 を紹介します

北谷地区 「地区の方に おいしいものを食べてもらいたい」



毎月第2火曜日にふれあい給食を
作っています。

食生活改善推進員の活動紹介

北谷地区のメンバー8名は、ふれあい給食やこも豆腐の作り方を子ども達に伝える伝達講習会、地区の文化祭に参加しての減塩指導等、様々な活動を行っています。

調理中はコミュニケーションもはずみ、楽しく調理されており、これからもおいしいものを皆さんと協力して作っていきたいとお話していただきました。



味付けは
できたかえ

生活支援コーディネーターの視点

地元の食材や味付けにこだわりを持ち、美味しく栄養のある食事を提供することで、住民の皆さんのいつまでもやりたいことができる健康な身体づくりに役立っています。また、食文化の伝承を通じて、次世代に地域への愛着や誇りをつないでいます。

問合せ先：北谷コミュニティセンター
☎ 28-0969

お知らせ・募集コーナー

参加者募集!

スマイル☺️体験工房で仲間づくりをしませんか?

今回は「ヒンメリ」を作ります。

ヒンメリは、北欧生まれの多面体型の装飾品です。北欧では「幸せを願う光のモビール」として知られています。ちょっとしたお部屋のインテリアに取り入れてみてはいかがでしょうか?

- 日 時 2月22日(土) 10:00~12:00
- 場 所 倉吉市高齢者生活福祉センター
(倉吉市関金町関金宿1115番2)
- 講 師 牧田 かおりさん
- 定 員 10名
- 申込締切 2月14日(金)
- 材 料 費 150円
- そ の 他 持ち物等は不要です。
- 問合せ・申込み先
関金支所 ☎45-3800



第9回ボランティア
フェスティバルに向けて

一緒にボラフェスの企画を考えよう!

ボラカフェ

参加費無料

令和7年6月で第9回を迎えるボランティアフェスティバルに向けて、どんな活動をしてみたいか、一緒に話し合い、考えましょう。

また、普段の活動でそれぞれが工夫しているところや悩みなども話しながら、情報共有の場としてもご活用ください。

日 時 令和7年**3月8日(土)** 10:00-12:00
in 倉吉福祉センター (倉吉市福吉町1400番地)

対 象 ボランティアフェスティバルで活動したい方
ボランティア活動に興味・関心がある方 など



Q ボランティアフェスティバルとは?

ボランティア活動への理解や参加の機会を増やしながら、ボランティア同士の仲間づくりや活動紹介などを目的としたイベントです。

Q ボランティアフェスティバルにはどんな人がくるの?

倉吉市民や県内、県外問わずたくさんの方に参加いただいています。ボランティアには中学生から大人まで、様々な人が参加され、活動PRや団体の活動協力、運営など多種多様なコーナーでそれぞれが活躍しています。



申込みについて

3月3日までに、
メール及び電話、
または、右記の
二次元コードより
申し込みください。



【申込み・問合せ先】
地域福祉課 ☎23-5600
✉info@kurayoshishakyo.com

相談の種類	相談員	相談日	
		2月	3月
公証相談	公証人	20日(木)	27日(木)
税 相 談	税理士	※次回は4月9日(水)です	

【問合せ・予約先】 あんしん相談支援センター (☎24-6265)

“公証相談・税相談”予約受付中

相談は無料です!

- 秘密は厳守します
- 時間：午後1時~3時
- 完全予約制です
- 相談時間は30分以内です



広報紙「しあわせ」おとどけ隊の募集!

☆とき 2月26日(水) 10:00~11:00
☆場所 倉吉福祉センター

お世話になったこの地域へ

社会福祉協議会へのご寄付をありがとうございます

(令和6年12月16日、令和7年1月15日受領分を受付順に掲載)

※寄付金額等の記載につきましては、寄付者ご本人の意思によるものです

香典返し寄付金

慎んでお悔やみ申し上げます

- 金一封 長坂新町 林 登美子様 (故・夫 勉 様 91歳)
- 金一封 俣谷 東本 静美様 (故・母 節子様 92歳)
- 金一封 大立 福田 秋一様 (故・父 諫 様 82歳)
- 金一封 北野 横山 昌子様 (故・夫 廣司様 77歳)
- 金一封 生田 武村 美紀様 (故・父 米田家嗣様 87歳)
- 金一封 上余戸 門脇 敬幸様 (故・母 美枝子様 93歳)
- 福積 田中 陽司様 (故・父 收 様 88歳)
- 金一封 伊木 牧山 了子様 (故・母 河嶋富子様 94歳)

○金一封

小鴨 上田壽美子様 (故・夫 健一様 83歳)

○金一封

福山 野儀 重憲様 (故・妻 多鶴恵様 73歳)

○金一封

下米積 池田須奈夫様 (故・母 温子様 94歳)

○金一封

国府 尾崎 綾子様 (故・父 俊美様 83歳)

○金一封

福本 藤田 次美様 (故・母 里子様 86歳)

○金一封

関金町松河原 見崎 浩樹様 (故・母 見崎幸子様 84歳)

一般寄付

- 三千三百九十円
- 下田中町 日本棋院倉吉支部様
- お菓子
- サンヨーグループUFO倉吉店様

倉吉へらの応援団

- 食料品 オムロンリレーアンド デバイス株式会社様
- お米 特選三朝米ブランド化 促進協議会様
- お米 立光 孝様
- 食料品・日用品 真明庵様
- 食料品 鳥取県生活協同組合様
- 食料品 極楽寺様
- 食料品 清水 晶弥様
- 家庭用電化製品 匿名1名様

倉吉市社会福祉協議会は社会福祉法に位置付けられた団体であり、その活動の公益性から、本会への寄付は確定申告を行うことで所得税除や税額控除の対象となります。

寄付 お手続きの流れ

(所要時間5~10分ほどです)

- ①窓口にお声かけください。(本所・支所)
- ②申込書に氏名・住所・連絡先等をご記入いただき、寄付金を受領します。
- ③領収証と税額控除に関する書類をお渡します。(本会へのご寄付は、確定申告をすることで所得、市・県民税の寄付金控除の対象となりますので、確定申告の手続きまで領収証等を大事に保管してください。)

※お越しいただく際、封筒のご準備は不要です。

【問合せ先】総務課 ☎22-5248

倉吉市社会福祉協議会の相談窓口のご案内

- (1) 生活の悩みを相談したい (家計、就労、家族のこと他)
→ あんしん相談支援センター / 電話: (0858) 24-6265
- (2) まちの活動のことを相談したい (支え愛マップ作り、ご近所の見守り活動のこと他)
→ 地域福祉課(生活支援コーディネーター) / 電話: (0858) 23-5600
- (3) 高齢者の生活全般を相談したい (介護、健康、権利擁護のこと他)
→ かもがわ地域包括支援センター / 電話: (0858) 45-3888

※かもがわ地域包括支援センターの担当地域は、北谷、上小鴨、関金の3地区となります。

市社協活動の様子はフェイスブック、Instagramからも見ることができます。ぜひご覧ください。



フェイスブック



Instagram

ANSHIN.SOUDAN